

\*\*2002年9月改訂（第2版）  
\*1998年10月改訂

貯 法	気密容器 室温保存 「取扱い上の注意」参照
使用期限	包装に表示の使用期限内 に使用のこと

## 漢方製剤

# KTS® 溫 経 湯 エキス顆粒

KTS-W-106

日本標準商品分類番号	875200
承認番号	(61AM)3547
薬価収載	昭和61年10月
販売開始	昭和61年11月

### 【組成・性状】

有効成分	本品9.0g中、下記混合生薬より製した温経湯水製エキス（乾燥エキスとして）3.5gを含有する。 日局ハシゲ……4.0g 日局ケイヒ……2.0g 日局バクモンドウ……4.0g 日局ゼラチン……2.0g 日局トウキ……3.0g 日局ボタンピ……2.0g 日局センキュウ……2.0g 日局カンゾウ……2.0g 日局シャクヤク……2.0g 日局ゴシュユ……1.0g 日局ニンジン……2.0g 日局ショウキョウ……0.5g
	** 添加物 結晶セルロース、乳糖
	色・形状 黄褐色～淡黄褐色の顆粒
	味 初め甘くのち苦い
	におい 特有のにおい
	識別コード KTS-W-106（分包ヒートシールに記載）

### 【効能・効果】

手足がほてり、唇がかわくものの次の諸症：  
月経不順、月経困難、こしけ、更年期障害、不眠、  
神経症、湿疹、足腰の冷え、しもやけ

### 【用法・用量】

通常、成人1日9.0gを2～3回に分割し、食前又は食間に  
経口投与する。  
なお、年令、体重、症状により適宜増減する。

### 【使用上の注意】

#### 1. 慎重投与（次の患者には慎重に投与すること）

- (1) 著しく胃腸の虚弱な患者 [食欲不振、胃部不快感、恶心、下痢等があらわれることがある。]
- (2) 食欲不振、恶心、嘔吐のある患者 [これらの症状が悪化するおそれがある。]

#### 2. 重要な基本的注意

- (1) 本剤の使用にあたっては、患者の証（体質・症状）を考慮して投与すること。なお、経過を十分に観察し、症状・所見の改善が認められない場合には、継続投与を避けること。
- (2) 本剤にはカンゾウが含まれているので、血清カリウム値や血圧値等に十分留意し、異常が認められた場合には投与を中止すること。
- (3) 他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複に注意すること。

### 3. 相互作用

#### 併用注意（併用に注意すること）

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
(1)カンゾウ含有製剤	偽アルドステロン症があらわれやすくなる。また、低カリウム血症の結果として、ミオパシーがあらわれやすくなる。（「重大な副作用」の項参照）	グリチルリチン酸は尿細管でのカリウム排泄促進作用があるため、血清カリウム値の低下が促進されることが考えられる。
(2)グリチルリチン酸及びその塩類を含有する製剤		

### 4. 副作用

\* 本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していないため、発現頻度は不明である。

#### (1) 重大な副作用

- \* 1) **偽アルドステロン症**：低カリウム血症、血圧上昇、ナトリウム・体液の貯留、浮腫、体重増加等の偽アルドステロン症があらわれることがあるので、観察（血清カリウム値の測定等）を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、カリウム剤の投与等の適切な処置を行うこと。
- \* 2) **ミオパシー**：低カリウム血症の結果としてミオパシーがあらわれることがあるので、観察を十分に行い、脱力感、四肢痙攣・麻痺等の異常が認められた場合には投与を中止し、カリウム剤の投与等の適切な処置を行うこと。

#### (2) その他の副作用

- 1) **過敏症**：発疹、発赤、瘙痒、荨麻疹等があらわれることがあるので、このような症状があらわれた場合には投与を中止すること。
- 2) **消化器**：食欲不振、胃部不快感、恶心、下痢等があらわれることがある。

### 5. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意すること。

### 6. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

妊娠又は妊娠している可能性のある婦人には、投与しないことが望ましい。[本剤に含まれるボタンピにより流早産の危険性がある。]

### \*7. 小児等への投与

小児等に対する安全性は確立していない。  
[使用経験が少ない]

**【取扱い上の注意】**

吸湿性が強いので、開封後は特に吸湿に注意すること。

**【包 裝】**

500g  
3.0g × 294包

**【文献請求先】**

株式会社 建林松鶴堂 学術部  
〒110-0015 東京都台東区東上野 4-3-1  
本草製薬株式会社 営業本部  
〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目6番21号

販売元  本草製薬株式会社  
ホンソウセイヤク  
名古屋市天白区古川町125番地

製造元 株式会社 建林松鶴堂  
東京都台東区東上野 4-3-1

KTS-W-106

0209F